

作者: Administrator
2023年 6月 19日(月曜日) 12:39

九州支部、中村靖様から寄稿いただきました。

炭坑節とカメハメハ



大王像
オアフ島のホノルル・ダウンタウンにあるブロンズ製大王像は有名ですが、像は他に3体あります。ワシントン・DC の国会議事堂、ハワイ島ヒロ、更にハワイ島北部のコハラです。1880年にボストン出身の彫刻家が伊・フィレンツェで原型を作り、仏・パリで鑄造した1作目を南米マゼラン海峡周りでハワイへ運ぶ途中、船がフォークランド諸島近くで嵐に遭い遭難し海中に沈みました。しかし1912年に奇跡的に引き揚げられ、コハラの裁判所前に置かれました。ハワイ王朝を作ったカメハメハ1世の生誕地です。日本との直行便もあるコナから直線距離で60%ですが、海に面し野山も広がる自然豊かな田舎町です。木造の裁判所は、現在、公民館として使われていて、多くの日系人を含む地元の女性たちが何かの会議中でした。しかし会議が終わって、いきなり流れた音楽にびっくり。炭坑節なのです。周りで会議を見ていた連れ合いの男性たちが私たちを見て一緒に踊れと言います。恥はかき捨てと踊りの輪に加わりました。カメハメハ大王像そばの炭坑節です。

伝承
日本人のハワイ移住が始まった1868年(明治元年)からハワイ島の中で、ハワイ島は最も多く日本人を受け入れてきました。1915年にはサトウキビ・プランテーションで盆踊りが開催されたという記録が残っています。1920年には日系人が島の全人口の半数、3万2千人を超えました。ビッグ・アイランドと呼ばれた、この島でサトウキビ・プランテーションやコーヒー園、パイナップル畑などの労働で汗を流しました。都道府県別で見ると、ハワイ島では1929年時点で西日本の広島、熊本、山口の順に多くなっています。やがて日本人向けに学校や教会、寺院、神社などが整備され、日本人は島の都市部、ヒロやコナに仕事を求めて行きます。

ルーツ
貝原益軒は1703年(元禄16年)筑前国続風土記(ちくぜんのかにしょくふどき)で石炭を「燃え石」と記述しています。福岡県飯塚市の歴史資料館館長を務めた故・深町純亮(ふかまちじゆんすけ1925-2019)さんによると、炭坑節のルーツは、番田河原唄(ばんだごうらうた)で、排水技術のない江戸時代にタヌキ掘りをしながら民衆が歌ったと紹介しています。

記録作家の上野英信さん(1923-1987)は「炭鉱節のふるさと」の中で1948年(昭和23年)、坑夫長屋の婆さんが「長生きすればイカの骨を噛むちゅうが、ほんなこて、世ん中も変われば変わるもんたいなし。あたいたちが昔坑内にさがりよった時は、こげな歌ども、おおびびりに、うたおうもんなら、それこそ、どやしあげられよった」

TANKO-BUSHI
敗戦後、GHQが福岡県大牟田市の三池炭鉱などを管理する中でGIは炭坑節を日本のダンス・ミュージックだと魅せられます。ノンフィクション作家の前田和男さんが日本コロムビアから1953年にリリースされた英語版・炭坑節の歌詞を紹介しています。

TANKO-BUSHI(Coal Miner's Song)
♪Shine on, shine on moon o'er the mountain high Yoi Yoi
Out where the pine tree grow and flowers are in bloom
I'm gonna pull the 'rikisha through the bamboo grove
Darling, my dear love one, 'Chotto Matte Ne, Sano Yoi Yoi

前後しますが1951年、NHK紅白歌合戦で赤坂小梅が炭坑節を歌い、全国の家や学校を席捲して行きます。日本人移民とGIなどによって海を渡った炭坑節は、日本文化の一つとして、ハワイに根付いて行きました。しかし、

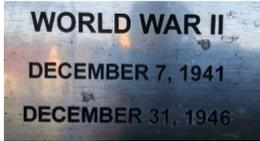
作者: Administrator

2023年 6月 19日(月曜日) 12:39

英語版の歌詞のように 6 世まで進んだ日系人に炭坑節の意味は分かっていません。盆踊りがハワイ化した BON DANCE は、毎年 6 月から 10 月までハワイ各地の寺や神社の境内などで開催されています。

再び大王像の足元で

カメハメハ大王像に戻ると、公民館=NORTH KOHALA CIVIC RESOURCE CENTERの外壁に第2次世界大戦などの戦死者の名前と写真が並んでいます。旧日本軍の真珠湾攻撃が始まった、この大戦でハワイの日系人は約12万人が強制収容所に入れられ、約3万人が第442連隊などとしてヨーロッパ戦線に送られ、多くの死傷者を出しました。故、ダニエル・K・イノウエ氏(1924-2012)もその一人です。彼は戦闘で右腕を失い、医師への道を諦めて議員に転じました。日系人で初の下院議員に当選し、後に上院議員としてウォーターゲート事件調査の先頭に立つなど多くの功績を挙げ、名前をホノルル空港やハワイ島のヒロとコナを結ぶハイウェイ(旧称サドルロード)などに残しました。



ハワイ島コハラは 2017 年と 2022 年に訪ねました。2022 年は夕方だったせいか、炭坑節ではなく、日系人女性子供たちを集めてフラのレッスンをしていました。日系人の歩みを齎ることも始めました。現地に住む日本人と細いパイプも繋いでいます。ハワイ島ヒロのハワイ日系人会館の女性に、日系人の歴史は深いですよ。釘を刺されました。元気な内に再訪します。
(BS43、九州支部、中村靖)

